

帰趣の杜 松阪ペット霊園  
夏の地蔵盆  
合同供養式典のご報告

謹啓 残暑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

早速ではございますが、先日8月27日に『夏の地蔵盆 合同供養式典』を無事に執り行いましたことをご報告申し上げます。

■読経の供養

高野山真言宗大僧正・松阪みろく院善福寺 長谷川祐宝ご住職に御導師をお勤め頂きました。  
また、丹生山 神宮寺 岡本祐真僧正に助法をお勤め頂きました。



■皆様で般若心経のお唱えとお焼香



■ペットちゃんへのお手紙・朗読

お寄せいただきましたお手紙をご紹介します。  
させていただきます。

■洒水(しやすい)灌頂のお水にメッセージを

ペットちゃんへの感謝の一言をご記入いただき、  
想いを水に溶け込ませました。



## ■法話

智辯学園和歌山小学・中学・高等学校 教諭 長谷川祐龍 先生をお招きしました。

・『亡くなられたペットちゃんを忘れてしまうこと』は、日々の新しい出来事に対処していくうえで自然なことであり、お盆・お彼岸の行事の時に宝物のような時間を思い出して、供養してあげることが大切。

・『新しい家族(ペットちゃん)を迎えること』も、『新しい命を育む』という善行を積むことと同じなので供養になる。

・『お地藏様』は小さな命を救ってくださる仏様。昔から日本人は地藏盆を通して先立って行った我が子の魂を供養していた。

と、お話いただきました。



そして、最後に参加者の皆様で、お地藏様のご真言である「おん かかかび さんまえい そわか」を3回お唱えして、我が子が幸せなところにたどり着きますようにと想いをこめました。

## ■合同慰霊碑にてお塔婆への洒水(しゃすい)灌頂

ご参加の方々にお塔婆を合同慰霊碑にお運び頂き、想いをこめたお水で洒水をしていただきました。



以上、書中をもちまして、合同供養式典のご報告とさせていただきます。

今後とも、亡くなられたペットちゃんがより良い処に生まれ変わってくださいますことを日々祈り、皆様の心に寄り添っていけるような場所であり続けるよう精進してまいります。

ご不安なこと、ご相談などございましたら、お気軽にお声掛け頂ければと存じます。